

3 歩目 団地の遊び場

土管の広場や、築山に丸太のステップ遊具など、懐かしいけど新しいプレイロットです。自由な発想で遊んだり、散歩のひと息につろいでください。



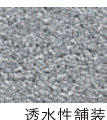
4 歩目 夜の風景をつくる散歩道

夜間照明は、温かみのある光を採用し、また、陽だまりと木もれびをイメージした光のリズムにより“たのしげ”で“ほっと”する夜の風景をつくり出しています。



5 歩目 自然環境を味方につける団地

散歩道の園路は雨を舗装内の空隙で一時的に貯留しながらゆっくり浸透させる舗装となっています。これにより排水溝から水が溢れるのを防ぎ、保留した水分の気化熱により舗装の表面温度を下げる効果が期待できます。



透水性舗装

団地の未来プロジェクトとは



団地の未来

The Future of Housing Complex Project
danchinomirai.com

団地の暮らしをもっと豊かに。
人と人がつながるまちへ。
「団地の未来プロジェクト」は、
そんな思いを実現するために始まった
次世代のまちづくりを目指すプロジェクトです。



プロジェクト関係者（団地の散歩道）

青木あすな建設株式会社 株式会社アランズデザイン イビデングリーンテック
株式会社 氏デザイン株式会社 株式会社ケン工業 SAMURAI, Inc. 株式会社
窓建コンサルタント Takumi Ota Photography 株式会社 株式会社近田玲子
デザイン事務所 株式会社ディーワーク 株式会社東北新社 SIGHT PROJECT
MANAGEMENT フジノマ 株式会社プレイスメディア 株式会社明和美術 株式
会社URリンケージ リノ・ハビア株式会社 株式会社リバー・コミュニケーションズ
Lumimedia lab 株式会社



団地の未来
The Future of Housing Complex Project
danchinomirai.com



発行：UR都市機構
2025. 7

団地の未来を進もう

木のぬくもりに、やさしくつまれる。
緑のやすらぎに、心からほっとする。
すべての人に開かれた、本当に気持ちのいい場所へ。
”集まって住む”団地のよさをもういちど見直して、
これからの新しいサステイナブルな空間をつくりました。
コンセプトは「やわらかなこちよさ」。
やさしくまられるような場所だから、
ずっとすこやかでいられる。
これまでの人も、これからの人も、
またみんなが集まって、団地の新しい一歩へ。
ここ、洋光台北エリアからはじまります。

1 歩目 つながりを生む散歩道

ソメイヨシノとエドヒガンザクラがおりなす桜並木により団地全体につながりを生み出しました。また刈り込まれた低木と地被植物により、視界が開け、風の抜けるような広々とした散歩道となっています。



2 歩目 居場所となる小さな広場

円形の縁台デッキやベンチを設置することで、人が集まれる空間となっています。また色調や意匠を揃えることで明るく居心地の良い空間としました。



団地の散歩道

「木」と「緑」の「やわらかなこちよさ」を



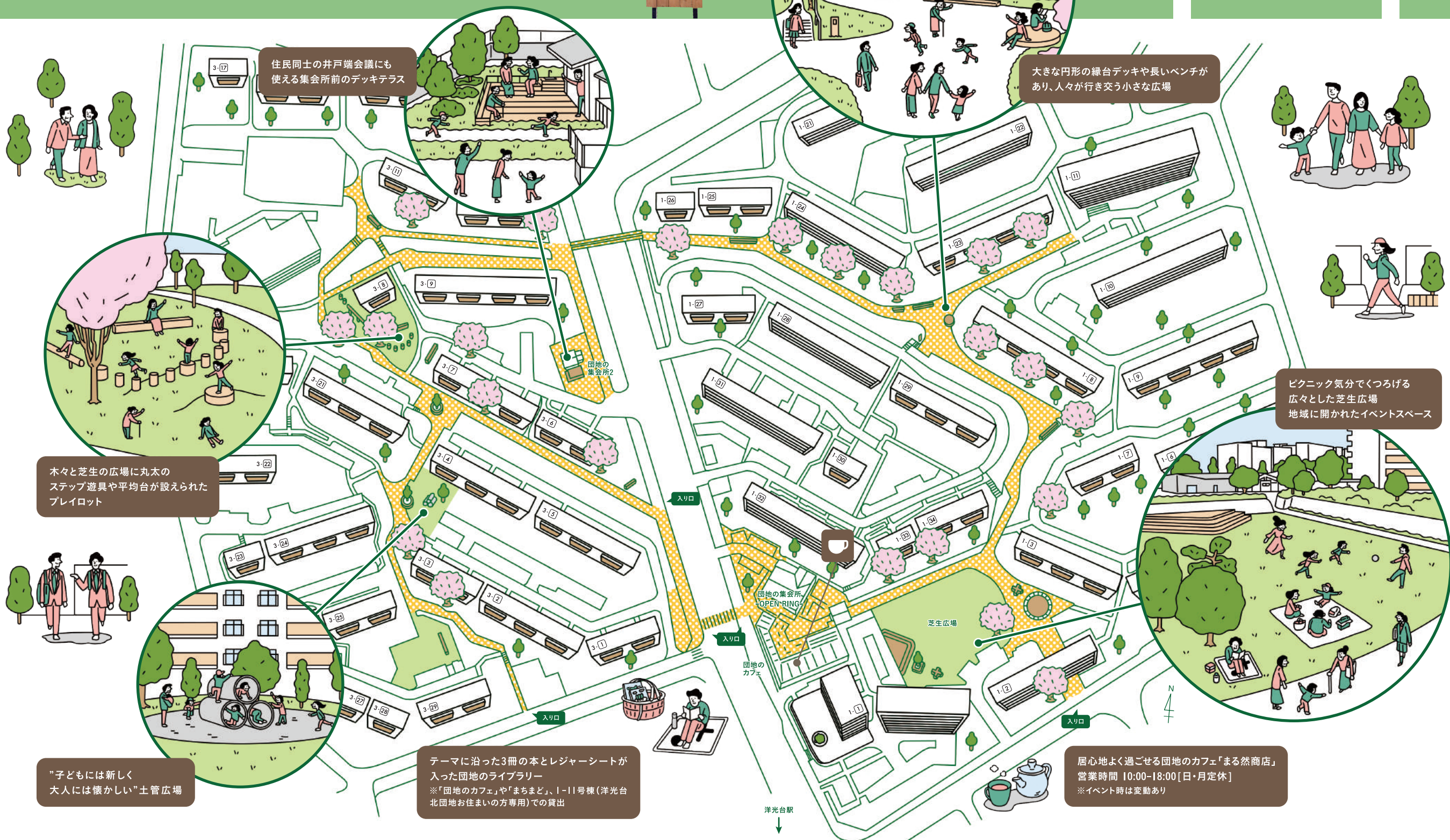
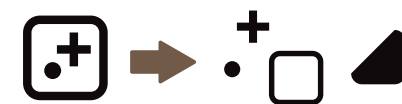
団地の散歩道MAP

団地全体を明るくひらく散歩道は、
春には桜の並木が映え、魅力的な広場や遊び場などの場所をつなぎ、
居住者や地域の方のコミュニティの輪を広げる回廊となっています。
これまでなかった団地の景色を探しに
お散歩しませんか。

団地の散歩道のサイン
団マークの入ったサインが設置され、
回遊性・視認性の高い散歩道です。



団マークの様々なパーツが
団地の中にちりばめられているよ
団地をめぐって探してみよう！



住民同士の井戸端会議にも
使える集会所前のデッキテラス

大きな円形の縁台デッキや長いベンチが
あり、人々が行き交う小さな広場

木々と芝生の広場に丸太の
ステップ遊具や平均台が設えられた
プレイロット

ピクニック気分にくつろげる
広々とした芝生広場
地域に開かれたイベントスペース

”子どもには新しく
大人には懐かしい”土管広場

テーマに沿った3冊の本とレジャーシートが
入った団地のライブラリー
※「団地のカフェ」や「まちまど」、1-11号棟(洋光台
北団地お住まいの方専用)での貸出

居心地よく過ごせる団地のカフェ「まる然商店」
営業時間 10:00-18:00[日・月定休]
※イベント時は変動あり

洋光台駅